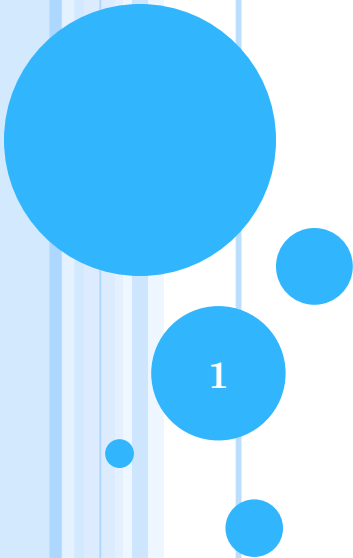


あきつみんなの防災フェスタについて



1

○ 説明内容

1. 事業概要

2. イベントの内容

3. アンケート結果

4. 事業検証（気づき、感想）

1. 事業概要

①開催日：平成30年10月14日（日）

②参加者数：約300名

③主な内容：

（午前）防災講座「防災クロスロード体験」

「災害の備え親子で見直そう（消火器VR体験）」

（午後）防災ゲーム大会

★担架でGO

★やさしくなれる体験

★応急手当体験

★AED にチャレンジ！

★湯沸し体験 など

協力機関：東区総務企画課、秋津校区子育て支援ネットワーク、東区子ども保健課、熊本大学地域創生推進室、熊本市消防局、東消防署、NPO法人ボランティア団体よかたいネット熊本、逢桜の里、たつだ子ども食堂、TSUDOU・NET、アロマハーブカレッジクール、くまもとクロスロード研究会

○ 説明内容

1. 事業概要

2. イベントの内容

3. アンケート結果

4. 事業検証（気づき、感想）

2. イベントの内容

①防災講座「防災クロスロード体験」

クロスロードとは、阪神・淡路大震災で、災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成された、カードゲーム形式の防災教材。

あさひば地域の自治会関係者及び地域住民20名にご参加いただきました。



②防災講座「災害の備え、親子で見直そう」

秋津校区子育て支援ネットワーク主催で開催。東区総務企画課防災班 漆野主査による講義及び消火器VR体験を実施。

※消火器VR体験・・・熊本市消防局が九州で初めて導入したもの。消火器の模型を使い、バーチャルの世界で、火を消す体験をします。操作方法によっては、鎮火できない場合もあります。



2. イベントの内容

③防災ゲーム

体験型の防災体験ブースを設置。



○ 説明内容

1. 事業概要

2. イベントの内容

3. アンケート結果

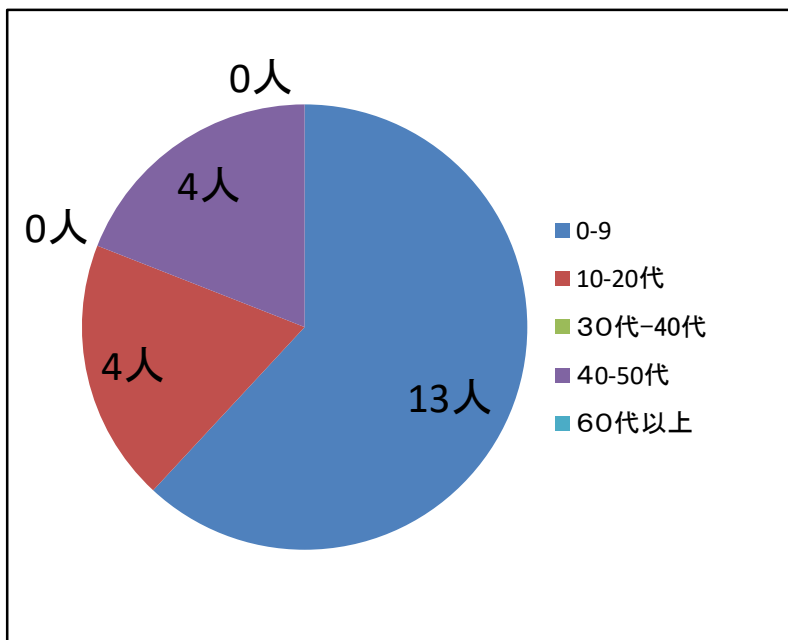
4. 事業検証（気づき、感想）

3. アンケート結果

■アンケート回収数 21枚

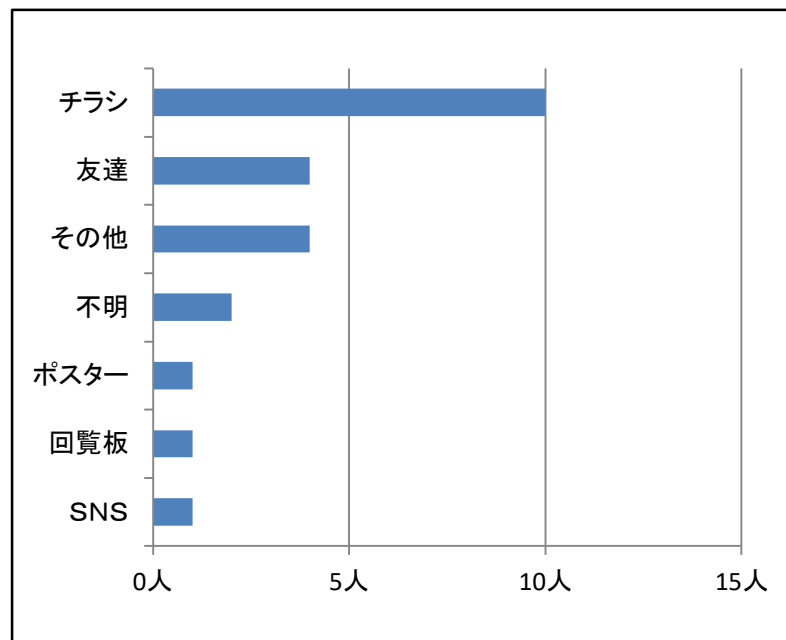
○設問1

回答者の年齢は？



○設問2

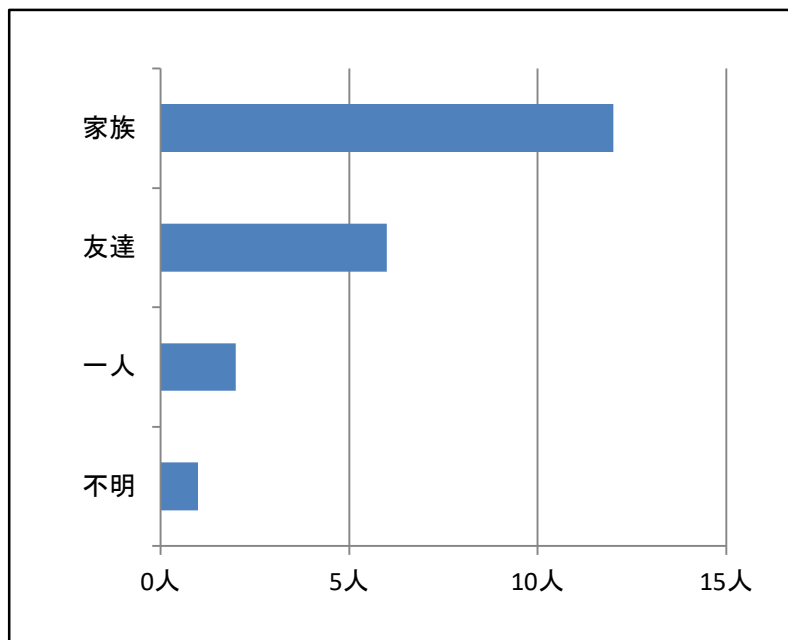
防災フェスタをどのように知ったか？



3. アンケート結果

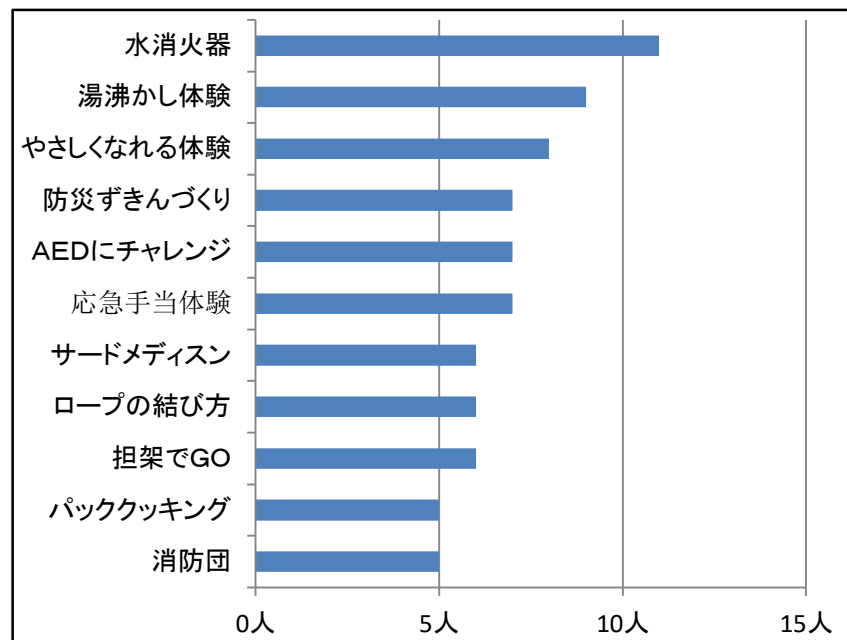
○設問3

誰と参加したか？



○設問4

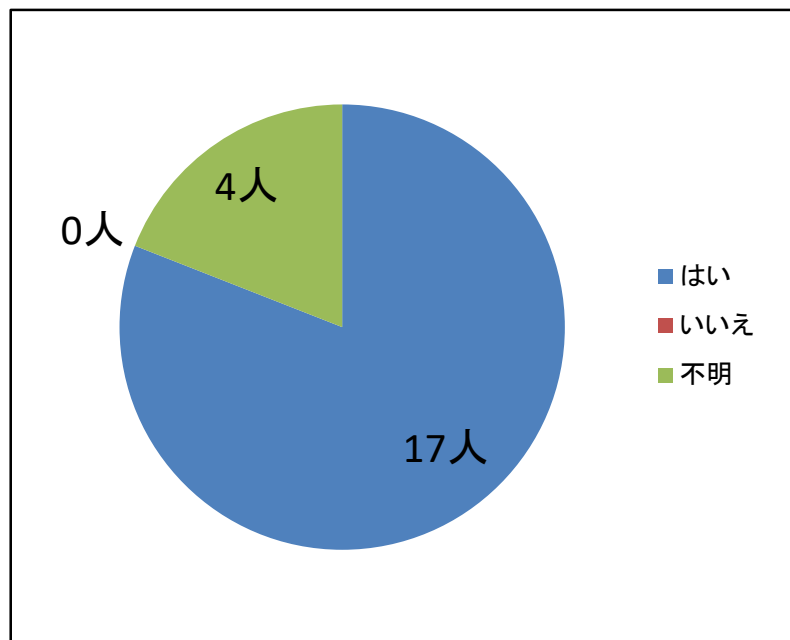
どのブースが楽しかったか？



3. アンケート結果

○設問5

また参加したいか？



アンケート結果より・・・

回答者の多くが、家族と参加していました。また、子どもたちに広報する周知方法としては、学校を通してのチラシ配布が有効的だということが分かりました。

概ね、どのブースも「楽しかった」との意見が多く、ゲーム感覚で体験してもらう手法が効果的だということが分かりました。

回答者の8割の方に「また、参加したい」との回答をいただきました。

アンケートの回収率が低いため、回収方法について検討していきます。

○ 説明内容

1. 事業概要

2. イベントの内容

3. アンケート結果

4. 事業検証（気づき、感想）

4. 事業検証（気づき、感想）

中高年齢者も参加しやすいイベントに

「あきつみんなの防災フェスタ」では、多くの地域の方にご参加いただきました。親子で参加された方も多く、家族で改めて防災について考える良い機会になったのではないかと思います。

若い世代の参加は、多かったものの、中高年齢以上の方の参加が少なかったように感じました。これからの時代は、一人暮らしの中高年齢の方が更に多くなっていきます。西日本豪雨では、犠牲者の7割が60歳以上の方でした。認知症の方、障がいをお持ちの方など支援が必要な方を、災害のときにどのように支援していくかも課題です。

今後は、幅広い世代の方にも多く参加していただき、災害についての自助・共助について考えていただくため、地域の防災訓練と連携して防災フェスタを開催することを検討していきたいと思います。



自助 共助

